

『家庭は子どもらしさを出せる場所』

(60歳代 男性)

3年前に幼い男の子を預かりました。しつけが行き届き、行儀のいい子でしたが、私には違和感がありました。子どもって、もっとわがママを言うものです。この子は自分の気持ちを抑えていると直感しました。

自分の気持ちを伝えるのが苦手な子でしたから、最初はコミュニケーションのとり方に苦労しましたが、時間をかけて自分の子育てを思い出しながら接してきました。すると、ここが安心していられる自分の居場所と理解したのか、少しずつ子どもらしさが見えるようになりました。最近では遠慮なく私の膝の上に座って甘えます。私も一人の人間の成長を見守る喜びを感じています。

私にはすでに成人している息子が3人いますが、彼らにもよくなつていて、「お兄ちゃん」と慕ってくれています。家族みんなで育てているような、大きな気持ちで過ごしています。

